

80社・団体が出展、自動認識技術の専門展示会
AUTO-ID & COMMUNICATION EXPO
第25回自動認識総合展

2023年9月13日(水)～15日(金)、東京ビッグサイト 東5ホール
開催時間 10:00～17:00 [3日間とも]

一般社団法人日本自動認識システム協会(通称 JAISA[ジャイサ]、東京都千代田区 代表理事会長 相良 隆義)は、2023年9月13日(水)～15日(金)の3日間、東京ビッグサイト(東京国際展示場)東5ホールにて、「第25回自動認識総合展 AUTOID & COMMUNICATION EXPO 2023」を開催いたします。また、併設で「BT Spice自動認識セミナー(B^{システム}・T^{ソリューション}スパイス)」を開催いたします。

本展示会は、自動認識技術に以前から求められていた「省力・効率」の分野に加えて、社会において人が安心して生活できる「安全・安心」の分野、物流・製造等現場の「見える化」の分野での「バーコード、二次元シンボル、RFID(Radio Frequency Identification)、画像認識、バイオメトリクス(生体認証)」などの先端自動認識技術、及びこれらの技術を生かしたソリューション(物流、流通、生産、施設オフィス管理支援など)や応用システムを展示するものです。

来場者は、自動認識ベンダーのみならずコンピュータ関連業界をはじめ、アパレル、飲料、食品、出版、流通、物流、医療、オフィス管理、施設管理さらには公共関係と広範囲にわたり、その職種も開発、企画、営業、情報システム、設計から生産管理、購買担当の方々と多岐にわたっています。開催概要は下記の通りです。

- ◆展示会名：「第25回自動認識総合展」
- ◆会 期：2023年9月13日(水)～15日(金) 10:00～17:00(3日間とも)
- ◆会 場：東京ビッグサイト[東京国際展示場] 東5ホール
- ◆主 催：一般社団法人日本自動認識システム協会
- ◆後 援：総務省/外務省/経済産業省
- ◆開催規模：80社・団体 180小間
- ◆入 場 料：1,000円(インターネット来場事前登録者・招待券持参者は無料)
- ◆併催事業：BT Spice 自動認識セミナー
主催者*・出展社プレゼンテーション(※JAISAセッション、JAISAフォーラム、自動認識システム大賞受賞企業発表)
事例でわかる自動認識(出展企業による出展内容パネル展示)
- ◆ゾーン展示：モバイル&ウェアラブルゾーン
画像認識ゾーン
- ◆同時開催展示会：測定計測展2023/TEST2023(第17回総合試験機器展)/
(相互入場を実施) センサエキスポジャパン2023/2023 特許・情報フェア&コンファレンス
- ◆同時開催展示会：国際物流総合展2023 第3回 INNOVATION EXPO
(相互入場を実施) 会期：2023年9月13日(水)～15日(金) 西1～4ホール
ロジスティクス・物流に関わる技術、知識、情報を集約、フル活用し、
経営の変革を促進することを目的に開催
- ◆展示会事務局：株式会社シー・エヌ・ティ

▼国内唯一の自動認識技術、ソリューションの専門展示会

本展示会は、「バーコード・二次元シンボル、RFID、画像認識、生体認証といった ID の最先端技術」と「ID 技術を活用した、業務の効率化、省力化・コスト削減、安全・品質管理、顧客サービス向上のための自動認識ソリューション」の 2 本柱にて構成されます。展示内容は、「参加 80 社・団体 によるブース展示」と「事例でわかる自動認識（出展企業パネル展示）」、「自動認識技術の活動を紹介する JAISA コーナー」、聴講無料の「自動認識セミナー、主催者・出展社プレゼンテーション」などとなります。

▼入場がスムーズになる来場事前登録実施中！

「来場事前登録」の後にお送りするメールのプリントアウトもしくは同メールをスマートフォンで開き、QR コードが表示されることをご確認ください。会期当日、会場の受付の端末で QR コードを読み込むことで、入場証が出力され、対人対応が少なく、スムーズにご入場いただけます。

⇒ <https://www.expo-form.jp/united2023/entry.php?exh=4>

▼出展者情報を公開！

来場事前登録後、出展企業一覧を掲載した「Web ポータル展示」より、出展企業の製品情報の入手、動画視聴、製品カタログ（PDF）のダウンロードが可能です。

▼事例でわかる自動認識 出展企業パネル展示

展示会場出入口付近に、今回出展している企業の「導入事例」、「ソリューション提案」のパネルを一堂に展示いたします。

パネルには、推進 DX（製造 DX、物流 DX、小売業／サプライチェーン DX、医療 DX、その他の DX）や導入ユーザ業界（ユーザ名）、用途（在庫管理、工程間、販促支援、マーケティングなど）に加えて詳細概要、導入効果などをご紹介いたします。

皆様が探しているソリューションが発掘しやすくなります。

▼ **BTSpice** 自動認識セミナー

本展示会に併設される「自動認識セミナー」は今回よりすべて無料とし、ユーザの視点を意識したセミナーを実施します。

本セミナーは3日間開催され、7セッション 13 講演が用意されています。講師は各界の専門家が切り口鋭く実例などまじえながら最新の自動認識技術を講演し、通常ではなかなか聴講できないセミナーとなっております。

《9月13日（水）》

K 合同 基調講演

「製造業を巡る現状と課題」

経済産業省 製造産業局 産業機械課 課長補佐 大森 洋平 氏

S1 画像認識技術の実用事例と可能性（踏切事故防止、セルフレジ）

「踏切異常検知システムの実用化」

西武鉄道（株） 鉄道本部電気部 信号通信課長 犬塚 隆晴 氏

「セルフレジの処理ミス&不正防止策の決め手！個人情報保護対応も」

工業会 日本万引防止システム協会 会長・個人情報管理室長 稲本 義範 氏

S2 金属を克服した最新 RFID の導入事例及び国内外の最新動向について

「RFID の可能性を広げる金属対応タグ ～その開発秘話と導入例～」

（株）フェニックスソリューション 取締役 営業部長 山本 佑樹 氏

「最近の電子タグ（EPC/RFID）の活用動向 ～海外事例、新たな活用シーンと GS1 標準～」

GS1 Japan ソリューション第2部 部長 浅野 耕児 氏

T1 特別講演

「サプライチェーンのスマート化に向けた経済産業省の取組」

経済産業省 商務・サービスグループ 消費・流通政策課 課長補佐 金 正和 氏

「EPCタグ・データ標準 2.0 のご紹介」

GS1 Japan ソリューション第2部 RFID・デジタル化推進グループ 研究員 佐藤 友紀 氏

S3 RFID 採用経験からの学び、配慮すべき点の共有

「RFID 導入を成功に導くキーポイントとは」

米国医療機器・IVD 工業界（AMDD） 戦略マネジメント室、

整形材料委員会 委員長、流通・IT 委員会 副委員長 河合 誠雄 氏

帝人フロンティア（株） 第2ソリューションチーム リーダー 阿磨 由美子 氏

「RFID で業界を変革する為に必要なこと～SIP スマート物流サービス の取組を通じて～」

帝人フロンティア（株） 第2ソリューションチーム リーダー 阿磨 由美子 氏

米国医療機器・IVD 工業界（AMDD） 戦略マネジメント室、

整形材料委員会 委員長、流通・IT 委員会 副委員長 河合 誠雄 氏

《9月15日（金）》

S4 自動認識システム大賞の各賞受賞作品の活用状況と進化 1

「QR コードを活用したホームドア用車両扉状態検出システム」

（株）デンソーウェーブ エッジプロダクト事業部 技術2部技術2室 担当課長 太田 裕 氏

「工場 DX の推進に欠かせない、信号灯を活用した「見える化」IoT システム」

（株）パトライト グローバルマーケティング本部 DX 戦略推進部 ウェビナー推進課 牧野 勲 氏

S5 自動認識システム大賞の各賞受賞作品の活用状況と進化 2

「セキュリティ機能搭載 NFC タグによるモノの ID マネジメント活用事例」

凸版印刷（株） DX デザイン事業部 事業推進センター カード・IoT 本部 秋葉 直樹 氏

「自動認識システム大賞受賞作品の現在の活用状況のご紹介」

（株）サトー 営業本部 フード市場戦略部 部長 岡 友哉 氏

※講師・演題は予告なく変更になる場合があります。

▼主催者・出展社プレゼンテーション ※聴講無料

【JAISA セッション】

自動認識の市場調査報告や基礎知識講演（チュートリアルセッション）、事業成果発表などを行います。

9月13日（水）

2022年市場調査報告と自動認識技術の最新動向

9月15日（金）

チュートリアルセッション 1「バーコード・二次元シンボル編」

チュートリアルセッション 2「RFID 編」

チュートリアルセッション 3「生体認証編」

【自動認識システム大賞 表彰式&講演会】

JAISA が毎年表彰している「自動認識システム大賞」の今年度受賞システムの表彰式と発表を行います。

9月14日（水）

受賞企業表彰式	
受賞企業講演会	
(株) Askal カバン工房/小林クリエイト (株) /東芝テック (株) RFID を搭載した複合機導入による入庫作業の効率化と伝票作業の負担削減	特別賞
レンゴー (株) /住友商事マシネックス (株) /東芝テック (株) RFID を活用した 倉庫内作業の効率改善	産経新聞社賞
(株) 竹中工務店 / (株) 朝日興産 建設現場向け屋内位置情報システム「位置プラス®」	優秀賞
TOPPAN エッジ (株) /日産自動車 (株) RFID 及び GPS を利用した 車両 ロケーション管理システム の実用	優秀賞
日本電気 (株) 顔・虹彩マルチモーダル生体認証ソリューション	大 賞

【JAISA フォーラム】

自動認識の関連規格や事業成果発表などを行います。《事前予約制》

9月15日（木）

【RFID】 「FID ユーザのための RFID 活用ガイドライン&ケーススタディの活用法 ～RFID 技術の力を解き放つ：ビジネスにおける競争優位性を築くためのベストプラクティス～」
【生体認証】 「生体認証のさらなる普及拡大のカギを握る「異業種間連携」」
【生体認証】 「新しい AI 画像合成技術による性能評価方法の国際標準化」
【バーコード】 「バーコードプリンタ及びリーダーの性能評価仕様を国際標準に」
【画像認識】 「画像認識技術導入ガイドライン 2.0 版」のご紹介」

【出展社プレゼンテーション】

今回も出展企業が展示会場で自社の製品・ソリューションをプレゼンする「出展社プレゼンテーション」を行います。発表企業は以下の通りです。

9月14日（木）

生成 AI×カメレオンコードによる現場自動化	(株) インフォファーム
AI で改革する食品検査（毛髪、カエル、昆虫、アニサキス）	(株) トラスト・テクノロジー

9月15日（金）

生成 AI×カメレオンコードによる現場自動化	(株) インフォファーム
AI と協働ロボットによる外観検査と仕分け作業の効率化	(株) トラスト・テクノロジー
複製不能な暗号化 QR コードによる真贋判定ソリューション	クルツジャパン (株) セキュリティ
IC タグの使い方	(株) RFID アライアンス
1000 社以上に採用された正規品認証サービスご紹介	(株) グレープシステム 営業部

▼ゾーン展示

【モバイル&ウェアラブルゾーン】

製造、運輸、流通、店頭などの現場ではモバイル端末の存在は今や珍しい物ではなくなりました。それに加え身に付けて作業効率を上げるためのウェアラブル機器が昨今注目を集めております。それらのモバイル&ウェアラブルと自動認識技術が融合することによりさまざまなイノベーションが予想されます。

本ゾーンでは、モバイル端末・モバイル連携機器、ウェアラブル機器などを集めたゾーンを設置いたします。出展企業は以下の通りです。

アイメックス (株)、(株) ガゾウ、SOTI Japan (株)

【画像認識ゾーン】

カメラ付きの携帯電話やスマートフォンが急速に浸透して、今では一人が一台画像認識ツールを保有して利用する時代となったといっても過言ではありません。製造工程での活用やセキュリティ用途の拡大はもちろんのこと、生活者がもっと身近に活用し情報入手するなどさらなる可能性を秘めています。

自動認識総合展では、画像認識技術による個体パターン認識や画像処理による画像情報の認識、バーコード認識、文字認識 (OCR)、指紋・顔認証などを中心に、企業や生活者が利用できる応用技術など幅広く先進の画像認識技術を集めたゾーンを設置いたします。出展企業は以下の通りです。

(株) 大道産業、(株) グレープシステム、(株) システム計画研究所、(株) シフトノ (株) インフォファーム、(株) とめ研究所、(株) トラスト・テクノロジー、(株) Rist

尚、このほかにも公式サイト上で展示会のご案内をしておりますのでご参照ください。

<https://www.autoid-expo.com>

●公式サイト「プレスの方へ」では、以下データがダウンロード可能です。

1. 「第25回自動認識総合展」ロゴデータ
2. 「自動認識セミナー BT Spice」のロゴデータ
3. 「2022年度の会場風景などの写真」
4. 「ポスターデータ」

----- <お問い合わせ先> -----

展示会事務局

(株) シー・エヌ・ティ 担当=田中

Tel.03-5297-8855 Fax.03-5294-0909 info@autoid-expo.com

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町 1-24-3-4F